

『OKINAWAN Silk』を世界へ オンラインワンのものづくりと メイドイン沖縄へのこだわり

沖縄UKAMI養蚕

沖縄UKAMI養蚕(国頭郡今
帰仁村字平敷、仲宗根豊一社長、
0980-56-3367、[http://
www.okinawa-ukami.co.jp/](http://www.okinawa-ukami.co.jp/))は、

沖縄県出身である社長の「故郷に
貢献したい、地域を盛り上げたい、
沖縄に恩返しをしたい」という熱
い思いから、廃校となった中学校
の校舎や耕作放棄地などを活用
し、日本の発展に貢献した歴史あ
る養蚕業を展開している。沖縄の
地の利や優位性を活かし、従来の
蚕とは種類の異なる「純沖縄エリ
蚕」の大規模養蚕に成功した。

エリ蚕から採れる繭を、非繊維
分野である化粧品や健康食品な
どに添加する原材料としての商
品(OKINAWANシルクパウ
ダー)開発から製造販売までを行
うことで、他社の追随を許さない
高付加価値と差別化を図って



産学連携のもと、新製品の開発・研究を進めている

る。
また、同社はオンラインワンのも
のづくりとメイドイン沖縄にこだ
わるとともに、企業や地域の課題
を解決する入口には「学」があると
考え、積極的に産学連携を進め、最
先端の研究に取り組んでいる。

今年4月には、産学共同
で基礎研究を行った『OK
INAWAN Silk』を
使った新スキンケアブラン
ド『Vilanje(ヴィラ
ンジェ)』を立ち上げ、5月
には新商品を発売予定であ
る。

今後は、さまざまな異業
種との融合・コラボレー
ションを視野に入れ、『O
KINAWAN Silk』
を世界へ発信するととも
に、沖縄でのものづくり産
業の裾野を広げ、地域創生
につながる地場産業への成
長をめざしている。



Vilanje

『OKINAWAN Silk』を活用した新スキンケアブランド『Vilanje』